

JST 情報事業
50周年記念

JST 情報事業 50年の歴史年表

JST 情報事業 50年の歴史年表

平成19年9月

独立行政法人科学技術振興機構

JST情報事業50年の歴史年表

1961				1960				1959				1958				1957				西暦														
7				4				10				33				32				年														
1				15				4				1				8				月														
1				15				21				15				16				日														
<p>「科学技術文獻速報（原子力抄録・アイソトープ、放射線利用編）」月刊創刊（昭和五十年度から原子力工学編に改称）</p> <p>新技術開発事業団（JRDIC）発足</p> <p>平成元年十月一日「新技術事業団」に改称</p> <p>JICST電子式機械検査装置（TOSEBAC I-4131）導入</p>												<p>「科学技術文獻速報（物理・応用物理編）」月刊創刊</p> <p>大阪支所開設</p>				<p>「科学技術文獻速報（金属工学・鉱山工学・地球の科学編、土木・建築工学編）」月刊創刊（昭和五十年度から金属工学・鉱山工学・地球科学編に改称）</p> <p>「外国特許速報（化学、機械、電気編）」（半月刊）創刊（昭和三十三年九月五日から週刊）</p> <p>複写サービス開始</p>				<p>「月刊JICST」創刊</p> <p>（昭和三十一年一月二十日「情報管理」に改称）</p>				<p>日本科学技術情報センター（JICST）設立</p> <p>（千代田区一番町十五番地の五）</p> <p>理事長 別宮貞俊（初代）就任</p> <p>資本金 八〇〇〇万円</p> <p>調査サービス、翻訳サービス開始</p>				<p>日本科学技術情報センター法施行令公布施行</p> <p>昭和三十一年十一月十四日付に、経済団体連合会石坂泰三会長より大蔵大臣および科学技術庁長官宛建議書の提出。主旨「政府は、科学技術情報センター設置の具体的な構想をとりまとめ、速やかに予算その他の必要な措置を講ずられんことを切望する」とも、当連合会は、これが実現に対して、物心両面から協力を惜しまぬものである。」</p>				事	項	(JST内)
 <p>▲第5层ビル（LPDC 設立当初の事務棟用）</p>												 <p>▲設立当初の大坂支所が入居したビル</p>				 <p>▲科学技術文獻速報 創刊号</p>				 <p>▲日本化学ビル（JICST 設立当初の事務所）</p>				 <p>▲JICST 設立委員会</p>				年						
36				35				34				33				32				年														
4				9				12				3				1				月														
12				10				1				14				29				日														
<p>ソ連のガガーリンがボストーク1号で世界初の有人宇宙飛行に成功</p> <p>日本でカラーテレビ放送開始</p> <p>皇太子殿下（現在の天皇陛下）ご成婚</p>												<p>即席題「チキンライメン」発売</p> <p>東京タワー竣工</p> <p>一万円札（聖徳太子）発行</p>				<p>「科学技術白書」昭和33年版 発行（創刊）</p>				<p>茨城県東海村で原子炉が臨界点に達し、「原子の火」がともる</p> <p>五千円札（聖徳太子）発行</p> <p>世界初の人工衛星「スプートニク1号」の打ち上げ成功</p> <p>百円硬貨発行</p>				<p>科学技術審議会情報部会設置</p> <p>日本の南極越冬隊が南極大陸初上陸</p> <p>科学技術庁発足</p> <p>湯川秀樹、ノーベル物理学賞受賞</p>				事	項	(JST外)				

1972	1971		1969		1968	1967		1966	1965		1964	1963	1962
47	46		44		43	42		41	40		39	38	37
2	4		1		3	4	3	6	5	11	1	4	7
14	10		5	25	31	25	1	1	10	22	15	15	17
<p>名古屋文所開設</p> <p>「科学技術文献速報(経営管理編)」(月刊)創刊 (昭和五十年年度から管理・システム編に改称)</p> <p>「科学技術文献速報(国内化学編・日本化学総覧)」 (月刊)創刊(昭和四十九年度から国内化学・化学工業編に改称)</p> <p>従来日本化学研究会から発行されていた「日本化学総覧」を引継ぎ発行。日本化学総覧と科学技術文献速報とは相当異なる意義があるため、科学技術文献速報と同じスタイルとせず。「日本化学編 日本化学総覧」として出版発行</p> <p>第1回ドキュメンテーション研究会 第5回から情報科学技術研究会に改称</p> <p>「中小企業海外技術情報」(季刊)創刊 (昭和四十二年度から隔月刊)</p> <p>第1回日本科学技術情報センター丹羽賞表彰式 学術賞(技術雑誌の重要度判別の研究) 木下昇男氏、功労賞(日本化学総覧の編集および索引の作成) 迫利右エ門氏、半田正雄氏</p> <p>特殊法人合同ビル第2号館(サイエンスビル)竣工 敷地に当てられた土地には当時国防電話局麹町分局が戦時中の遺物そのまま残されていた。合同ビルは地上6階地下1階で6階には新技術開発事業団が入居</p> <p>サイエンスビルに移転、業務開始</p>													
<p>「アルミニウム技術文献集四十二年版」(季刊)創刊</p> <p>「海外技術ハイライト」(月刊)創刊</p> <p>「金属表面処理技術文献集」(季刊)創刊</p> <p>「アルミニウム技術文献集」とともに、人手によるSDIサービスとして試験的に発行</p> <p>FACOM230I50大型電子計算機 JEM13800漢字プリンター開発・導入 (我が国取初)</p> <p>文献の機械検索(金属工学分野、化合物の機械検索、日本語による索引作成を研究)</p> <p>電子計算機編集集による「文献速報」初号 (電気編Vol.11, No.20) 発行</p> <p>「文献速報」全編(国内化学編を除く)電子計算機編集により発行開始 (電気編のみ昭和四十四年一月二十五日に先発)</p>													
 <p>▲FACOM230-50大型電子計算機</p>  <p>▲竣工後のサイエンスビル(旧ビル)</p>  <p>▲「中小企業海外技術情報」創刊号</p>													
47	46	45	44		43			41	40		39	38	37
2	2	10	7	10	7			3	10	10	10	11	10
19	3	14	20	17	10			29	31	21	10	22	22
<p>ロッキード、DIALOG開発</p> <p>郵便番号制度実施</p> <p>三億円強奪事件発生</p> <p>川端康成、ノーベル文学賞受賞</p> <p>アポロ11号により、人類が初めて月に立つ</p> <p>科学技術会議が「科学技術情報の全国的流通システム(NIST)」構想を提示</p> <p>大阪で万国博覧会開催</p> <p>MEDLINE(MEDLARS online)開始</p> <p>DIALOG 商用サービス開始</p> <p>札幌冬季オリンピック開催</p> <p>連合赤軍 浅間山荘事件</p> <p>ザ・ビートルズ来日</p> <p>ORBIT(Online Retrieval of Bibliographic Information Timeshared) 開発</p> <p>朝永振一郎、ノーベル物理学賞受賞</p> <p>日本の総人口一億人突破</p> <p>米、NLMがMEDLARSスタート</p> <p>東海道新幹線開通</p> <p>東京オリンピック開催</p> <p>キューバ危機発生</p> <p>ケネディ大統領暗殺、初の日米衛星中継</p>													

1984					1983					1982					1981					1980					1979														
59					58					57					56					55					54														
2	1	9	7	2	2	10	9	7	11	11	10	10	10	10	10	7	6	7	4	2	2	1	10	10	2	1	10	10											
1	5	26	25	7	7	1	2	5	5	5	2	10	5		1	1	8	1	6	13	5	10	26	1															
<p>パリ駐在員事務所開設</p> <p>ININS原子力文献ファイルサービス開始</p> <p>電気ファイルサービス開始</p> <p>NTIS研究報告ファイル、INNSPEC物理、</p> <p>FSTA(食品文献ファイル)サービス開始</p> <p>JICSTファイルとJMEDICONEファイルの練習・教育用のファイル</p> <p>KENSHUJ、KENSHUJK、KENSHUIMEDサービス開始</p> <p>CANCERLIT(がん文献ファイル)、CANCER7579サービス開始</p> <p>米国National Cancer Institute(NCI)が作成し、米国National Library of Medicine(NLM)が提供する「がん」に関連する文献を広く収録したファイル</p> <p>日英・英日機械翻訳システムの開発(科学技術振興調整費)に着手</p> <p>北陸支所開設</p>					<p>JICST国内医学文献ファイルサービス開始</p> <p>「科学技術文献速報(ライフサイエンス編)(半月刊)創刊</p> <p>MEDLINE 74、75 BIOSIS Previews サービス開始</p> <p>CAB農学文献ファイルサービス開始</p> <p>COAL石炭文献ファイルサービス開始</p>					<p>「ネットワーク共有による化合物情報等の利用高度化に関する研究」(科学技術振興調整費)開始</p> <p>情報資料館開館</p> <p>北海道支所開設</p> <p>資料管理システム、抄録工程管理システム運用開始</p> <p>ASCA協力事業として英文抄録誌「JICST abstracts series」創刊</p> <p>JOIS-Ⅱサービス開始、公衆漢字端末機の利用開始</p> <p>需要の拡大とユーザースの多様化のため、基本思想を「検索は利用者自身の手で」として、システムを構築</p> <p>JOIS-ⅠK漢字オンラインサービス開始</p> <p>JOIS-ⅠKは数式や化学式を含む長文の和文抄録をオンライン端末に検索回答として出力できる会話型オンラインシステム</p>					<p>筑波支部開設</p> <p>JOIS-ⅠKの開発、公開</p> <p>「科学技術文献速報(エネルギー編)(月刊)創刊</p> <p>KIACCS運用開始</p> <p>漢字まじり標題をカナタイトルに自動変換、変換精度は出現漢字の99.7%以上で、計算機時間は3、000タイトルにつき約30分</p> <p>JOIS-ⅠK漢字オンラインサービス開始</p> <p>JOIS-ⅠKは数式や化学式を含む長文の和文抄録をオンライン端末に検索回答として出力できる会話型オンラインシステム</p>					<p>▲パリ駐在員事務所開設記念レセプション</p>					<p>▲理工当時の情報資料館</p>					<p>▲JOIS-Ⅱ漢字端末機</p>					<p>▲JOIS-ⅠK漢字端末</p>				
59					58					57					56					55					54														
5			7	4	12	11	10	6	10	4	10	10	10	10	8	4	10	10	7	7	6	1	28	5	1	1	28	21											
			15	15	5	1	23	1	19						12	12			12																				
<p>日本初の衛星放送開始(試験放送)</p> <p>東京デイズニールランド、開業</p> <p>家庭用ゲーム機「ファミリーコンピュータ(ファミコン)」発売</p>					<p>東京デイズニールランド、開業</p> <p>上越新幹線 開業</p> <p>テレホンカード登場</p> <p>日本初のコンパクトディスクプレーヤーとCDソフト発売</p> <p>東北新幹線 開業</p> <p>五百円硬貨発行</p> <p>福井謙一、ノーベル化学賞受賞</p>					<p>王貞治現役引退、山口百恵芸能界引退</p> <p>スペースシャトル打ち上げ成功</p> <p>IBMがマイクロソフトのDOS搭載のIBM PCを発表</p>					<p>新東京国際空港(現 成田空港)開港</p> <p>第5回主要国首脳会議(東京サミット)開催(日本開催初)</p> <p>ヘッドホンステレオ「ウォークマン」発売</p>																								

1992	1991	1990				1989	1988				1987			1986	1985		
4	3	平2				平1	63				62			61	60		
3	10	12	8	3	1	6	10	11	10	10	3	10	10	6	10	2	10
23	1	3	5	8	8	1	1	11	30	5	2	1	1	24	1	1	8

JICST公共資料ファイル、EMBASE(医学文献ファイル)、NKIMEDIA、MALIMET医学用語ファイルサービス開始
 IRRD道路文献ファイルサービス開始
 東北支所開設

JICST/ACS/FIZIK、STN調印
 JICSTは日本における科学技術情報の中核的な機関として、わが国のデータベースを効果的に海外へ提供するとともに、国内利用者のために海外のデータベースを経済的に提供することを目的としてSTNに参加

JICST英文データベースサービス開始

四国支所開設

JICST質量スペクトルデータベース(MASS)サービス開始

サテライトJOISコーナー設置
 神奈川県、兵庫県、埼玉県に設置

情報資料館筑波資料センター開館

STN International サービス開始

JOISファクトデータサービス開始

質量スペクトルデータベースに化合物辞書データベース、熱物性データベースを加えJICSTファクトデータベースシステムとしてサービス開始

ワシントン駐在員事務所開設

ゲイトウェイによるJOISサービスの開始
 (株)エイ・エム・エスと国際総合データベース(株)の2社の共同事業者を中継センタリとしてキャプテンによるサービス開始。七月二十五日から日経テレコンビゲイトウェイ提供

JOIS-IIIサービス開始
 近接演算・マルチファイル検索・流り検索機能を追加したシステムをサービス

JOIS-F、化学物質法規、結晶構造データベースサービス開始

JOIS-F、金属材料強度データベースサービス開始

日英機械翻訳システム本格運用開始

「日英科学技術文献の速報システムに関する研究」の成果を活用、発展
 JOUICK(JICST速報ファイル)サービス開始
 書誌的な事項をデータベース化

NUCLEON(原子力情報ファイル)サービス開始
 国の委託を受けてJICSTファイルから原子力関連情報を抽出し、無料で提供

地球科学技術情報ディレクトリーデータベースサービス開始



▲化合物辞書データベースの表示画面



▲竣工当時の筑波資料センター



▲STN調印式

4	3	平1				64	63				62			61	60		
12	8	6	6	6	1	1	4	3	10	10	4	11	11	4	11	4	11
25	6	3	11	4	1	7	10	13	12	12	1	21	26	10	13	7	17

国際科学技術博覧会(科学万博)つくば'85 開催



▲つくば万博に出席したJICSTブース

チエルノブイリ原子力発電所爆発事故

伊豆大島三原山大噴火

国鉄民営化

利根川連、ノール医学・生理学賞受賞

青函トンネル 開通

瀬戸大橋 開通

昭和天皇崩御

「平成」に改元

一般消費税導入(税率3%)

ベルリンの壁、崩壊

パプア経済絶頂(地価・株価高騰) 以後崩壊へ

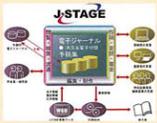
雲仙普賢岳 大火砕流発生

CERNのティム・バーナーズ・リーがWWWを開発
 世界初のHTMLを発表

ソビエト連邦消滅

TULIPプロジェクト(The University of Liverpool Project)開始(インターネットを使った電子ジャーナル出版と利用のハイロットプロジェクト)

1997					1996					1995					1994					1993																								
9					8					7					6					5																								
5 4 2					3 10 10					2 2 2					10					8 10																								
6 8 25					15 1 1 6					27 22 14					1					1																								
<p>マレーシア駐在員事務所開設</p> <p>JOIS-IVサービス開始</p> <p>全面的な漢字検索機能、利用環境に即したインターネット利用のWeb版GUIサービス(Enjoy JOIS)等を提供</p>					<p>インターネット経由JOIS、STNサービス開始</p> <p>科学技術振興事業団(IST)設立</p> <p>日本科学技術情報センターと新技術事業団が統合</p> <p>研究情報データベース化支援事業開始</p> <p>(平成十三年に「研究情報データベース化事業」に改称)</p> <p>研究情報の有効利用を図ることも、研究活動の推進に資することを目的とし、研究情報資源の発生の現場である各試験研究機関等におけるデータベース化及びネットワーク接続による公開を支援</p> <p>ヒトゲノムシークエンシング事業成果の公開開始</p> <p>ヒトゲノム4M(400万塩基)のシークエンシングが完了し配列データを公開</p> <p>省際研究情報ネットワーク(Mnet)の運用開始</p> <p>科学技術振興調査による研究環境と科学技術庁により運用されてきた省際ネットワークの業務を受け継ぎ業務を開始</p> <p>複合スーパーコンピュータシステム運用開始</p> <p>高機能データベースの機能開発のため導入</p>					<p>科学技術振興事業団法成立(三月三十一日公布)</p> <p>ゲノムデータベース事業開始</p> <p>GDB国際ノードとして提供</p> <p>研究情報データベース事業(一般社)開始</p> <p>高機能合金データベース開発開始</p> <p>高機能高分子データベース開発開始</p> <p>高機能基盤生体データベース開発開始</p> <p>「科学技術文献速報」CD-ROM版提供開始</p> <p>JOIST専用網からVANへ移行</p> <p>支部・支所所在地のみを設置されていた電話回線のアクセスポイント10ヶ所をVAN会社のネットを利用して全国22ヶ所に設置</p> <p>サイエンスプラザ(現在の東京本部)竣工</p> <p>二月十七日業務開始</p>					<p>「資料所蔵目録」CD-ROM版発行</p> <p>抄録・索引支援システム(NAISS)運用開始</p> <p>NKI MEDIA(経産省新聞ファイル)のJOISでのサービス開始</p>					<p>JOIS-IVサービス開始</p> <p>全面的な漢字検索機能、利用環境に即したインターネット利用のWeb版GUIサービス(Enjoy JOIS)等を提供</p>					<p>複合スーパーコンピュータシステム運用開始</p> <p>高機能データベースの機能開発のため導入</p>					<p>科学技術振興事業団設立</p> <p>研究情報データベース化支援事業開始</p> <p>(平成十三年に「研究情報データベース化事業」に改称)</p> <p>研究情報の有効利用を図ることも、研究活動の推進に資することを目的とし、研究情報資源の発生の現場である各試験研究機関等におけるデータベース化及びネットワーク接続による公開を支援</p> <p>ヒトゲノムシークエンシング事業成果の公開開始</p> <p>ヒトゲノム4M(400万塩基)のシークエンシングが完了し配列データを公開</p> <p>省際研究情報ネットワーク(Mnet)の運用開始</p> <p>科学技術振興調査による研究環境と科学技術庁により運用されてきた省際ネットワークの業務を受け継ぎ業務を開始</p> <p>複合スーパーコンピュータシステム運用開始</p> <p>高機能データベースの機能開発のため導入</p>					<p>科学技術振興事業団法成立(三月三十一日公布)</p> <p>ゲノムデータベース事業開始</p> <p>GDB国際ノードとして提供</p> <p>研究情報データベース事業(一般社)開始</p> <p>高機能合金データベース開発開始</p> <p>高機能高分子データベース開発開始</p> <p>高機能基盤生体データベース開発開始</p> <p>「科学技術文献速報」CD-ROM版提供開始</p> <p>JOIST専用網からVANへ移行</p> <p>支部・支所所在地のみを設置されていた電話回線のアクセスポイント10ヶ所をVAN会社のネットを利用して全国22ヶ所に設置</p> <p>サイエンスプラザ(現在の東京本部)竣工</p> <p>二月十七日業務開始</p>					<p>「資料所蔵目録」CD-ROM版発行</p> <p>抄録・索引支援システム(NAISS)運用開始</p> <p>NKI MEDIA(経産省新聞ファイル)のJOISでのサービス開始</p>				
 <p>▲JOIS-IVのWeb版GUIサービス(EnjoyJOIS)</p>					 <p>▲複合スーパーコンピュータシステム</p>					 <p>▲科学技術振興事業団設立</p>					 <p>▲サイエンスプラザ開所式</p>					 <p>▲竣工出陣のサイエンスプラザビル</p>																								
9					8					7					6					5																								
4 3					11 11					10 9					12					9																								
1 2					23 15					17 13 4					9					15 12																								
<p>秋田新幹線開業</p> <p>消費税5%に</p> <p>PubMed 無料公開開始</p>					<p>科学技術基本法 施行</p> <p>Windows 95 日本語 発売</p> <p>科学技術基本計画(平成8年度〜平成12年度)</p> <p>世界初のクローン羊ドリー、スコットランドで生まれる</p> <p>病原性大腸菌(O157)による食中毒発生</p> <p>閣議決定</p>					<p>阪神・淡路大震災</p> <p>地下鉄サリン事件</p> <p>Yahoo!が登場</p> <p>Yahoo!が登場</p> <p>Nettscape Navigatorが登場</p> <p>関西国際空港 開港</p> <p>大江健三郎、ノーベル文学賞受賞</p> <p>米国のゴア副大統領が情報ハイウェイ構想を発表</p> <p>法隆寺、姫路城、屋久島、白神山地 世界遺産に登録(日本初)</p> <p>日本宇宙飛行士毛利衛、宇宙飛行(9/12〜9/20)</p> <p>日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)開幕</p>					<p>Nettscape Navigatorが登場</p> <p>関西国際空港 開港</p> <p>大江健三郎、ノーベル文学賞受賞</p> <p>阪神・淡路大震災</p> <p>地下鉄サリン事件</p> <p>Yahoo!が登場</p> <p>Yahoo!が登場</p> <p>Windows 95 日本語 発売</p> <p>科学技術基本法 施行</p>					<p>Nettscape Navigatorが登場</p> <p>関西国際空港 開港</p> <p>大江健三郎、ノーベル文学賞受賞</p> <p>阪神・淡路大震災</p> <p>地下鉄サリン事件</p> <p>Yahoo!が登場</p> <p>Yahoo!が登場</p> <p>Windows 95 日本語 発売</p> <p>科学技術基本法 施行</p>					<p>Nettscape Navigatorが登場</p> <p>関西国際空港 開港</p> <p>大江健三郎、ノーベル文学賞受賞</p> <p>阪神・淡路大震災</p> <p>地下鉄サリン事件</p> <p>Yahoo!が登場</p> <p>Yahoo!が登場</p> <p>Windows 95 日本語 発売</p> <p>科学技術基本法 施行</p>																			

2001				2000				1999				1998			
13				12				11				10			
4	3	10	7	6	4	10	6	10	8	7	4	4	10		
1	1		7	1	1	5	22	1	1	1	1	1	6		
<p>医学薬学予稿集全文データベースシステムのサービス開始</p> <p>地球規模生物多様性機構（GBIF）の技術専門委員会の事務局設置</p> <p>生物多様性に関するデータを集積し、全世界的に利用することを目的とする国際協力による科挙プロジェクト</p> <p>サイエンスチャネル放送開始</p> <p>最先端の科学から身近な科学まで、様々な観点から科学技術をわかりやすく、楽しく伝えるテレビ向け科学番組の放送を開始</p> <p>ヒトゲノム統合データベース（HOWDY）公開開始</p> <p>ヒトゲノムに関連する14の公共データベースを情報源とし、まとめて検索可能にするデータベース</p> <p>サイエンスチャンネル放送開始</p> <p>最先端の科学から身近な科学まで、様々な観点から科学技術をわかりやすく、楽しく伝えるテレビ向け科学番組の放送を開始</p>				<p>J-STAGE 試験公開</p> <p>J-STAGE サービス開始</p> <p>公的研究機関の特許情報を中心とした研究成果をデータベース化したJ-STAGEとして情報提供開始</p> <p>ヒトゲノム標準多型データベース（JSNP データベース）公開開始</p> <p>ミレニアム・プロジェクトの成果を公開するデータベース 東京大学医科学研究所のSNP（塩基多型）探索の成果を中心に公開</p> <p>多型情報データベース開発事業開始</p> <p>ミレニアム・プロジェクトの一環として、東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センターとJSTとの共同プロジェクトとして実施</p>				<p>TransPAC 日米回線運用開始</p> <p>Internet 事業の一環でアジア太平洋高度研究情報ネットワーク（APAN）に参加し、APAN（日本側）と米国の超高性能ネットワーク（VBNS等）とを接続するプロジェクト（TransPAC）を開始</p> <p>第1回東南アジア科学技術情報流通ワークショップ（COEXISTISEA）開催</p> <p>マレーシアのアラランフルにおいて、ASEANの4か5カ国の科学技術担当官庁に属する情報機関が参加し、第1回ワークショップを開催</p>				<p>JOINS with STN サービス開始</p> <p>JOINS で提供されているデータベース（CAPUS、REGINA、MIE、INSPEC）をキーワードにより、JOINS で利用できるようにしたサレバース</p> <p>計算科学技術活用型特定研究開発推進事業開始</p> <p>計算科学技術の活用については大容量データ転送・解析を行う研究開発を推進することにより、得られたソフトウェア等の成果をライブラリ化し、流通させる本事業を開始</p> <p>科学技術情報発信・流通促進事業（J-STAGE）開始</p> <p>国内学協会や電子ジャーナル出版を支援するため、論文の審査、編集、流通等を統合的に行うシステムを開発し、運用する事業を開始</p> <p>JSTバーチャル科学館提供開始</p> <p>研究開発支援総合ディレクトリーデータベース（Read）公開</p> <p>研究機関・研究者・研究課題・研究資金のディレクトリーデータについて、インターネットを通して広く一般に公開</p>			
 <p>▲J-STAGE サービス開始を報じるJSTニュース</p>				 <p>▲J-STAGE 公開</p>				 <p>▲TransPAC 記者発表（全米科学館にて）</p>							
13				11				9				10			
3	1	12	10	7	7	8	30	6	1	10	4	2	12	11	
30	6	1	10	9	8						5	7	1		
<p>BSD デジタル放送開始</p> <p>中央省庁再編、文部科学省発足</p> <p>第2期科学技術基本計画（平成13年度～平成17年度）閣議決定</p> <p>白川季樹、ノーベル化学賞受賞</p> <p>二子丹札発行</p>				<p>三宅島大噴火</p> <p>コンピュータ西暦2000年問題</p>				<p>Google が登場</p> <p>CATV サービス普及</p> <p>「iMac」発売開始</p>				<p>ワールドカップフランス大会で日本代表が初めて参加</p> <p>明石海峡大橋開通</p> <p>長野冬季オリンピック開催</p> <p>北海道拓殖銀行、山一証券 破綻</p> <p>地球温暖化防止京都会議で京都議定書採択</p> <p>たまごっち、流行</p>			

Journal@rchive 公開

国内学協会誌の国際情報発信力強化と知的資産保護のため、特に重要な学術誌について過去の紙媒体を通じて創刊号から電子化（電子アーカイブ）して公開。

情報管理 Web 公開

月刊誌「情報管理」のコンテンツ（Web 版）を公開するサイト

JDream II サービス開始

JOISS と JDream を統合し、ユーザー SD 機能、シソーラスブラウザ等、検索支援機能を充実させてサービス

NAISS 大規模特許による新索引方式開始
JMedPlus のサブヘディング索引開始



▲ JDream II サービス



▲ Journal@rchive 公開



▲ 2006 International Symposium on Chemical Information Science



▲ 日本化学物質辞書 (日化辞) Web

第3期科学技術基本計画（平成18年度～平成22年度）
閣議決定



▲ JDream II 検索画面



▲ JDream II 記事表示画面

SI-ST (科学技術情報流通技術基盤) 事業 文部科学省から JS-T に移管
分散データベース統合システム (IRIS) 試験公開
ITB アプリケーション事業にて開発した、ネットワーク上に分散している複数の
物質・材料系データベースを統合検索する IRIS をインターネットを通じて試
験公開開始
国際 HamMap 計画データベースのミラーサイト開設
ヒトゲノム上の多型情報を医学応用するために不可欠であるハプロタイプ地図
作成に関する国際的な枠組みである「国際 HamMap 計画」の成果データベース
ミラーサイトを開設
第1回情報プロフェッショナルシンポジウム開催
情報科学技術研究会と INFOSTA シンポジウムを統
合し、JS-T と情報科学技術協会 (INFOSTA) で共催
真核生物比較ゲノムブラウザ公開
比較ゲノムブラウザにて、ヒトやパンパンジー、マウス、
ラットなどの真核生物の比較ゲノムクワース解析の結果を提
供。新規遺伝子の発見や、ゲノム進化についての新しい
知見の蓄積を支援
J STORE 「外国出願特許情報」提供開始
産学官連携ジャーナル創刊
産学官連携ポータルサイト、産学官連携支援データベース提供開始
「理科ねっと」わくわく一般公開版にてデジタル教材を広く一般向けに公開
失敗知識データベース一般公開
科学技術分野の事故・失敗事例を収集・分析し、これらから得られた教訓を知識とし
て整理収録した失敗知識データベースの一般公開を開始



▲ 第1回情報プロフェッショナルシンポジウム

地上デジタルテレビジョン放送開始 (東京、名古屋、大
阪の3都市圏)



▲ 産学官連携ジャーナル

日本国際博覧会 (愛知万博) 開催 (3/25 ~ 9/25)

19										
7	6	4	4	3	10	10	8	7	6	6
6	1	2	1	5	24	24	23	1	7	7
サイエンスポータル公開 研究者・技術者・一般の人々が科学技術情報を効率的に入手でき、日本の科学技術の新しい流れや方向を感じ取れる情報を毎日発信する科学技術ポータルサイトの運用を開始										
Science Links Japan 公開 国内の科学技術情報を効率的に海外へ発信するために、英語でアクセス可能な日本の科学技術情報源の総合案内ウェブレトリリーを公開										
e-isseds ; jp 本格運用開始 大学・公的研究機関が公開している技術シーズ情報集の一元的な検索と、企業による研究者等への直接アクセスを可能とする e-isseds ; jp の提供を開始										
失敗知識データベース英語版公開 海外に日本から科学技術情報を発信し、国内外の多くの方が過去に発生した失敗事例から有用な知識を得るため、失敗知識データベースの英語版を公開										
情報事業 HP 公開 2008年版シソーラスに向け改訂に着手										
特許・文献統合データベース (JSTPatMファイル) 試行サービス開始										
「Science Window」誌(月刊)創刊 小・中・高等学校の教員をはじめとする、理科教育に携わるすべての人々に向け、科学月刊誌を創刊										
中国文献データベース (JSTChinaファイル) サービス開始 中国国内で発行される重要な資料約740誌を選定し、日本語抄録を付加しデータベース化										
かがくナビ提供開始 科挙に興味や関心をもつ人に向けたコミュニティ型ウェブサイト										
化学物質リンクセンター プロトタイプ公開 化学物質情報の相互リンクを目指し、日化学Webから関連物性データへのリンクを開始										



▲サイエンスポータルの公開サイト



▲化学物質リンクセンター(プロトタイプ版)

8
24
国際天文学連合により、冥王星が惑星から除外、準惑星に分類される